

“了”の教授法に関する試み

張 文青

アブストラクト

“了”の習得は中国語学習における最大な難関と言えよう。本論文では、まず第一に、中国語の“体・相”を表すアスペクト助詞“了”と英語の“時制”の間に見られる学習者の混同の原因を論じ、中国語の過去、現在、未来に関しての表現方法を紹介する。第二に、“了”と“時間軸”に関する表現や“了1”の文法的意味及び使用条件、“了1”を使えない文、“了1”を省略できる文、“了1”の文中での位置；“了2”の文法的意味、“了1”と“了2”の異なる点について数多くの例文を取り上げて分析する。第三に、“了”に関する具体的教授法を提案する。

キーワード：“了”、実現・完了、事柄の変化、新状況の出現、出来事の概況と具体的表述

1. はじめに

一般的に、ある動作や出来事が発話時を基準にしていつ起きたのか、ちょうど今現在起きているのか、今後いつ起きるのか、つまり、時間軸の過去、現在、未来のどこに属するのかに視点を当てて言語表現するのがテンス（時制）であると言われている。また、ある時点において、ある動作や出来事がどの段階にあるのか、いわゆる動作や出来事は完了したのか、現在進行中なのか、まだ行われていないのかを明示するのがアスペクト（体・相）であると言われている。

中国語のアスペクト表現は、主に“着、了、過”というアスペクト助詞（中国語：動態助詞）及び各種必要な文法条件で構成されている。従って、現代中国語の“体”はアスペクト助詞、もしくはフレーズで表現され、動詞形態上の変化は発生しない。しかし、動詞とその“体”助詞は、“体”を構成する十分な条件ではない。上記の主要なアスペクト助詞は、各自の“体”機能を持ち、それぞれ異なる構文や文法条件において、中国語の“体”構造を担っている。

また、中国語では動詞や形容詞自体は英語のように“時制”の形態上の変化がないため、過去時制を表す文法手段は特に用意されていない。動作の状態を表現するには、上述したアスペクト助詞の“了、着、過、完、起来、下去”などが“体”構成の役割を担っている。

殆どの中国語初級段階の学習者は、英語学習を外国語学習の基礎としているため、過去に行われた動作ならば、習慣的にすべて“了”をつけるという誤りを犯しがちである。これらの学習者は、“完成・実現・完了”を表す語句は中国語においても“過去式”と考え、中国語も英語と同じく、“過去”に行われたことなら、必ず“了”を付けなければならないと思うからである。しかし、中国語においては“完成”、または“実現・完了”の表現に関して“了”を付けなくてもよい表現は多くあり、“了”を付けてしまいかえって不自然で文法的にも不適切な表現になってしまう文が多い。

中国語では「家で食べる」も「家で食べた」も「在家里吃饭」となる。「賢い～賢かった」、「寒い～寒かった」、「よい学生だ～よい学生だった」もそれぞれ“聪明、很冷、好学生”と、“現在”や“過去”の区別がない。中国語では、“他以前挺聪明”。“他现在聪明了。”“他以后会聪明的。（彼は以前賢かった。彼は今賢くなった。彼は今後賢くなるだろう。）”のように、状況を表す時間詞や前後の文脈によって、ある動作や出来事が過去・現在・未来のどこに属するのかは支障なく理解され伝えられる。中国語は“時制”という“文法的な仕組み”がなくても、十分“時”を伝えられ、理解される。考えようによっては、大変能率的な言語とも言える。中国語における動作行為の幾つかの“体・相”を表すアスペクト助詞を下記のように取り上げてみよう。

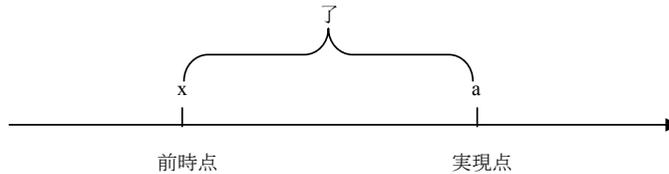
| | | | |
|---|--------|-------------------------------------|------------|
| 1 | 進行体 | The progressive aspect of an action | 副詞“正、在、正在” |
| 2 | 持続体 | The continuous aspect of an action | 動態助詞“着” |
| 3 | 実現・完了体 | The perfect aspect of an action | 動態助詞“了” |
| 4 | 変化体 | The changing aspect of an action | 語気助詞“了” |
| 5 | 経験体 | Action as past experience | 動態助詞“过” |

本論は、中国語初中級段階の学習者に如何に中国語のアスペクト助詞“了”を理解させ、また“了1”と“了2”の違いを会得させるのか、“了1”は、どの文で使えばよいのか、どの文で用いられないのかを論じ、また省略できる文や文中での位置を取り上げ、それぞれの文法的意味を論じる。“了2”を取り上げる節では、“了1”と“了2”の異なる点と“了2”使用時の注意点を論じ、最後に“了”の教授法に関する試みを紹介する。

2. “了”について

石毓智 (1992: 186) は“了”の前の語はそれぞれ動態的性質を持たなければならない、“了”の前の語は前時点からそれ自身が実現されるまでに動態的変化が必要不可欠であり、“了”の特徴は、実現の過程を強調することにある、と述べている。図 2-1 参照。

図 2-1 “了”の時間軸とその特徴



以下で“名詞+了、形容詞+了、動詞+了”で、それぞれ“前時点”(x) ⇒ “実現点”(a) への実現または変化を表す文法的意味をそれぞれ説明して行きたい。

(1) 名詞+ “了”

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 都大姑娘了，自己的事儿自己干吧。 | もう大きい女の子になったのだから、自分のことは |
| * 都小姑娘了，自己的事儿自己干吧。 | 自分でやりなさい。 |
| 都熟练工了，这点儿活儿不用提醒我。 | もう熟練工なのだから、こんな些細なことは注意し |
| * 都新手了，这点儿活儿不用提醒我。 | なくていい。 |
| 都老头子了，还那么要风度。 | もうお爺さんなんだから、何をまたかっこよくしよう |
| * 都小伙子了，还那么要风度。 | とするの？ |

上述例で取り上げた名詞“小姑娘⇒大姑娘、新手⇒熟練工、小伙子⇒老头子”の矢印の左側は前時点、初始段階を示している。矢印右側の名詞は成長後、また熟練後の変化・結果である。この実現過程を逆にすると、文は成立しない。

(2) 形容詞+ “了”

- | | |
|----------------|--------------------|
| 树上的柿子熟了。 | 枝の柿はもう熟れた。 |
| * 树上的柿子生了。 | |
| 他女儿的个子长高了。 | (彼の) 娘の背丈は高くなった。 |
| * 他女儿的个子长矮了。 | |
| 衣服都旧了，不能再穿了。 | 洋服はもう古くなって、着られないよ。 |
| * 衣服都新了，不能再穿了。 | |

上述の例で取り上げた“生⇒熟、矮⇒高、新⇒旧”の矢印の左側は植物の成長や彼の娘の身長、洋服の状態の初始段階を示し、成長・変化の前時点を表している。この初始段階から成長・変化・発展への実現プロセスを逆にすると、上記*印をつけた通り、文は成立しない。

(3) 動詞+ “了”

前述したように、“了”の最も基本的な文法的意味は前時点(x)から実現点(a)への“実現過程”を表す。その否定、すなわち“動詞+了”が動作行為の実現または完了(以下“実現・完了”と称す)の前時点の状態に止まり、いわゆる動作行為が行われていない、または動作行為が発生していない場合は、述語動詞の前に副詞“没(有)”を置くことで表す。従って、“動詞+了”が表す動作行為の実現・完了の否定式は“没(有)+動詞”で表現する¹⁾。

的意味及び個々の文法的意味を満たす文の構成条件を取り上げることにする。

2.2.1 “了1”の文法的意味と使用条件

A. 動作行為の実現・完了

使用する条件①

“了1”は近い過去に行われた具体的な事実を伝える際に使われる。先行研究ではしばしば“了1”の核心的文法的意味は“近時完了”(中国語:近时结束)であると述べられている。“了1”は過去に行われた動作行為に対する確認で、使用条件として目的語はいつも数量詞や時量詞で修飾したものか、連体修飾語(中国語:定语)で修飾された名詞。つまり具体性を持つものでなければ文は完結できない。例えば、

| | |
|--------------|-----------------|
| 王芳买了一束玫瑰花。 | 王芳はバラの花を一束買った。 |
| 孩子睡了两个小时。 | 子供は二時間寝た。 |
| 他回答了老师提出的问题。 | 彼は先生が尋ねた問題に答えた。 |

しかし、“了1”は、動詞の後に付けたとしても、行われた動作行為の結果が得られたかどうかは言明しないかぎり不明である。つまり、“了1”は動作行為が実現・完了したことを表現しただけで、結果が得られたならば、“V+結果補語”や“V+方向補語”などで結果を明示することが必要である。例えば、

| | |
|-------------------------|----------------------------------|
| 那张 CD 我一直买了很长时间, 还是没买到。 | 長い間あの CD をずっと買ったかったが、まだ入手できなかった。 |
| 那张 CD 我一直买了很长时间今天终于买到了。 | 長い間あの CD をずっと買ったかったが、今日やっと手に入れた。 |
| 这本小说读了两个月还没读完吗? | この小説をもう二カ月も読んだのに、まだ読み終わってないの? |
| 这本小说读了两个月今天可把它读完了。 | この小説を二カ月も読んで、今日やっと読み終わった。 |

使用条件②

ある動作 V1 が完了するという仮定で、次ぎの動作 V2 が行われるという場合、V1 に“了1”が付けられる。この場合は、過去、現在、未来に関わりがない。日本語の「～をしたら、～になったら」の表現に相当する。例えば、

| | |
|------------------|----------------------|
| 他来了, 我告诉他。 | 彼が来たら私は彼に伝える。 |
| 我们下了课, 去食堂见面吧。 | 授業が終わったら食堂で会おう。 |
| 你出了 CD, 我会第一个买的。 | 貴方が CD を出したら私は一番に買う。 |

B. 行為・状態の持続意

“了1”が表す持続性は動作行為の実現・完了後その状態の持続と行為の持続とに分けられる。状態の持続は非持続性動詞、または弱持続性動詞で表される。(例えば、“他打坏了奶奶的古董。彼は祖母の骨董品を壊した。”)、“他喝了一口酒就醉了。(彼は一口しか飲んでないのに、もう酔っぱらった。”)行為の持続は強持続性動詞によるものである。(例えば、“他种了一大片地。彼は広い畑を耕している。”)”

使用条件③

a. 動作行為実現・完了後のその状態の持続

場所主語 S+V+O

| | |
|-------------|-------------------------|
| 每个船上点了一个小灯笼 | それぞれの船に小さい提灯が付けてある。(王還) |
| 黑板上写了几个字。 | 黒板に文字がいくつか書かれている。(金立鑫) |

使用条件④

S+ 非持続性動詞 +O

| | |
|-------------|----------------|
| 小花死了她心愛的小鸟。 | 小花は愛する子鳥に死なれた。 |
| 王子丢了他的宝剑。 | 王子が宝ものの剣を無くした。 |

使用条件⑤

S+ 形容詞述語 +O

| | |
|--------------|--------------------|
| 小梅红了脸, 跑了出去。 | 小梅が顔を赤くして走って出て行った。 |
|--------------|--------------------|

他好像低了别人一头，灰溜溜的。 彼は人より頭一つ低いようで、かつこう悪い。

使用条件⑥

ある方式、背景、原因などの条件に基づき、ある結果が得られる場合、“了1” は一般的に結果を表す後の分句の焦点動詞の後に付くことになる。

在他的指导下，同学们比较快地掌握了“被” 彼の指導で、学習者は比較的早く“被”構文の使い方を習得した。

经过几次会议，公司领导同意了他们的计划。 数回の会議を経て、会社幹部は彼等の計画に同意した。

上記複文のように、ある方式、背景といった条件に基づき、ある結果が得られるという構文に使われる動詞は、“結果”を明示する動詞がよく用いられる。例えば、“明白、通过、解决、决定、恢复（分かる、理解する、合格・認める、解決する、回復する）”。

使用条件⑦

b. 動作行為実現・完了後行為の持続：S+ 持続性の強い動詞 +O

他养了一群猫。 彼は数匹の猫を飼っている。

他借了很多图书和资料。 彼は沢山の図書と資料を借りている。

他培养了一批批优秀的队员。 彼は多く優秀隊員を育成した。

ここで注意すべきことは、動詞+“了1”の形で動作行為が実現・完了した後その行為状態が持続しているという意を表せるのは、持続性の強い動詞に限ることというである。持続性の弱い動詞、例えば“看、读、跳、点(头)、挑（見る、読む、跳ねる、うなづく、選ぶ）”などは“了1”を付けると、動作行為の実現・完了だけを表すこととなる。例えば、

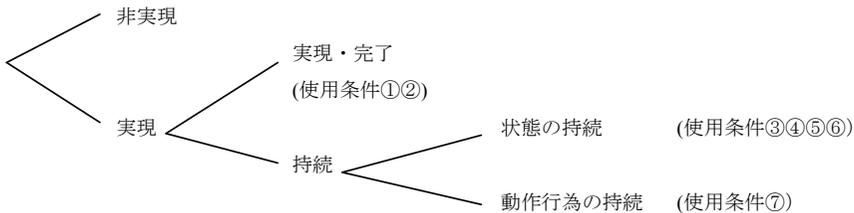
他读了一则有趣的报道。 彼は面白いドキュメンタリーを読んだ。

女儿挑了一件称心的礼物。 娘は好きなプレゼントを選んだ。

她向妈妈点了一下头。 彼女は母にうなづいた。

では、上述いくつかの異なる文法的意味をもつ“V+了1”は現代中国語の“時制”表現においてどのような役割を果たすのか、金立鑫（2004：378）を参考に図 2.2.1-1 で示すことにする。

図 2.2.1-1 “了1” 文法的意味と現代中国語の “時制” 表現における役割



2.2.2 情報伝達論と“V+了1+特殊単純O”

上述したように、“了1”は、その文法的意味の一つが過去に行われた具体的な事実を確認することにあるため、その際、動作の目的語はいつも具体性を示さなければ文は完結できない。つまり、動作行為の実現・完了の具体的な確認が欠けた場合、言い切りの文として認識されず、後続の動作行為の条件や仮定を表す複文の前半の分句として受け取られてしまう。文を完結させるには、具体的な様子や内容が修飾された目的語を用いるか、動量補語や時量補語を用いて、出来事を具体化しなければ、聞き手はもっと大切な情報が後に来ると認識し、文は完結しないと感じる。一方、目的語に具体性がない場合、文として終えるためには、文を納める機能を持つ文末の“了2”を付け加えれば文は完結できる。

* 我看了书 ⇒ 我看了书了。 私は本を読んだ。

* 他查了资料 ⇒ 他查了资料了。 彼は資料を調べた。

しかし、郭継懋（2002）は、“了1”の使用環境に関する分析の中で、“了1”と“了2”が同じ文に使われるケースは

さらに、呂・朱（1952：82）は、動詞自身が文の中で、完了の意味を含んでいれば、“了1”を付ける必要がないと述べ、下記例を取り上げている（例文は原文より）。

责成子各级党委和党组织帮助这项工作。 各レベルの党委員会と党組織に責任を負わせ、この仕事を手伝う。

凡是矿上的工作人员都须参加，包括子行政、党、 鉱山の行政、党、労働組合、青年団幹部も含むすべての
工会、青年团的干部。 従業員は、必ず参加しなければならない。

(4) 条件句や仮説を表す以外に、非持続性動詞の二音節動詞や離合詞（例えば“结婚、毕业、抽空、碰见、摔倒（結婚する、卒業する、時間を捻り出す、ばったりと遭遇する、転んで倒れる）”）の場合、“了1”だけでは文は完結できない。こういった動詞を用いて、動作行為の実現・完了を表し、文を完結するには、文末に必ず“了2”を用いなければならない。

我听说他们早就结（了）婚了。 私は彼等とはとっくの昔に結婚したと聞いている。

昨天我在超市碰见王老师了。 昨日私はスーパーで王先生にばったり会った。

(5) 能願助動詞+Vの後ろでは“了1”は用いられない。能願助動詞も話者が今までの能力や許可・許す範囲とその度合い、または今後の方向性を伝達・示すため、“了1”は用いられない。

以前考试可以查子词典呀，现在不行了。 以前の試験では辞書を調べてもよかったが、今はダメだ。

你上次应该参加子那家公司的说明会的。 貴方は前回あの会社の説明会を参加すべきだった。

(6) “是、等于、属于、姓”（～である、に等し、～に属する、～と申す）などの動作性をもたない現象や事実、属性を説明する動詞、例えば、“好像、觉得、认为（～のような、～と思う、～と考える）”など変化や実現を示さない動詞に、“了1”を付けることは不可である。例えば、

学生们认为子“了”的习得比较难。 学生達は“了”の習得は比較的難しいと考えている。

他属于子那种很风趣的人。 彼はとっても面白い人である。

(7) 過去に実現したことを表す“是～的”構文に“了1”は用いない。“是～的”構文は、具体的な出来事がいつ、どこで、誰と、どのようになど発生したのかに焦点を当てて説明する際に用いられ、動作行為の実現・完了を強調しないためである。例えば、

他们是坐子昨天最后一班飞机去的东京。 彼等は昨日の最終便で東京へ飛んだ。

王顺在农田里发现了那件古董。 王順は畑の中であの骨董品を見つけた。

王顺是在农田里发现的那件古董。 王順は畑の中であの骨董品を見つけたのであった。

王順がどこで骨董品を見つけたのかを強調するため“是～的”が使われている。骨董品を見つけたという出来事の概況を表す時、“发现+了1”を用いる。

(8) 出来事を叙述する場合、“了1”は叙述する焦点動詞のマーカーとしての役割を果たす。劉勳寧（1999）、屈承熹（2003）、三宅（2010）は、動詞の後ろの“了1”は、その動詞を前景化し、またその動詞をフレーズの焦点にする働きがあるため、背景的動作になる動詞には“了1”を用いないと述べている。さらに、動作行為の背景になる“～的时候”や“～以前”を用いる文には“了1”を用いられない。

系里开子会，给大家发子奖，我得了个奖杯。 学部は会議を開き、皆に表彰を配り、私も賞杯一つ
（劉勳寧） もらった。

我擦子车的时候，突然轰隆隆地打起雷来。 車を拭いている時に、ゴロゴロと雷がなった。

我上子大学的时候一周有子四节中文课。 私は大学の時、一週間に四コマの中国語授業をとった。

我上子大学以前在神户上高中。 私は大学に入る前は、神戸で高校に入っていた。

(9) 並列された動詞が述語になると、始めの動詞の後ろには“了1”を用いない。

会员们提出子并讨论了新的活动计划。 会員達は新しい活動計画を提案し議論した。

各工会重视子并强调了改革的必要性。 各労働組合は改革を重視し、改革の必要性を強調した。

(10) 二つの動作が繋がっている連動文で、前の動作が後ろの動作の手段や方法である場合は、前の動作がたとえ実現・完了した動作であっても、“了1”が用いられない。なぜなら、前の動作の実現・完了を強調する必要がなく、その方法と手段に焦点を当てているからである。例えば、

昨天我们坐子车去观光了。 昨日私達は車で観光に行った。
以前我用子日语给学生上初級中文课。 以前私は日本語で初級中国語の授業をした。

(11) 目的語が動詞、動詞フレーズ、主述フレーズなどの述詞性のことばである場合は、述語動詞の後ろにはふつう“了1”を用いることができない。

我刚刚开始子学习西班牙语。 私はスペイン語を学び始めた。
我看到子一道彩虹突然出现在天空中。 私は空に突然虹が現れるのを見た。
她说子她今天不去打工。 彼女は今日アルバイトに行かないと言った。

(12) 直接話法や間接話法の前の（または後の）動詞には“了1”を用いない。具体的な事実を叙述する際、一般的に発話時にその動作行為はすでに実現・完了していることが圧倒的に多いが、しかし、出来事の一連のプロセスや経過を叙述する場合には、動作行為がすでに実現・完了しているかどうか叙述の焦点が置かれず、その出来事の進展や当該動作がどの段階にあるのかに焦点が当てられるため、“了1”は用いられない。

孩子在门外大声说子：“妈妈我回来了！” 子供は玄関の外で大声で“ママ、ただいま！”と言った。
他大喊子一声：“抓小偷！”就冲下车去。 彼は大声で“泥棒だ！”と叫んですぐバスから降りた。

(13) マスメディア報道において、すでに起こった出来事や状況を単に紹介するためだけであれば、動詞の後に“了1”を用いない。

昨天下午，在人民大会堂举行子新年茶话会，会上由文化部领导向来宾们致子欢迎词。 昨日午後、人民大会堂で新春祝賀会が開かれ、文化庁長官は来賓に歓迎の挨拶をした。
教师节前夕市教育局召开子优秀教师表彰大会，市委领导出席子大会并与教师们促膝谈心，倾听子他们对教育改革的意见。 “教師の日”の前日、市教育局は優秀教師表彰大会を開き、市の責任者が大会に出席し、教員達と膝をまじえて懇談し、教員達の教育改革に関する意見を聞き入れた。

(14) “了1”と一緒に使わない副詞

以下の副詞は“了1”と一緒に用いられない。例えば、“一直、总是、老是、本来、经常、常常、不断、从来(不)、不停、不休、不住(ずっと、いつも(いつも)、いつも(口語)、本来、いつも、しょっちゅう、絶えず、～をしたことがない、止まることがない、止むことがない、絶えることがない)”。なぜなら、これらの副詞は動作行為の実現過程における“前時点”を遮断し、“前時点”と“実現点”間の実現過程を表すことができないため、“了”の文法的特点に合致しないからである。

我总是听他说子他要在日本找工作。 私は彼が常々日本で就職したいと言うのを聞いている。
客户不断地向我们提出子更高的要求。 客は絶えず私達に更に高い要求を言っている。
他不休地叹子气。 彼はずっと溜息をついている。

2.2.4 “了1”を省略できる文

(1) 単音節の弱持続性動詞+O+了2

前述の通り“已经、刚才(すでに、さきほど)”と“了”は動作行為の時間軸における無界の概念を有界の概念に変える文法的機能を有している。従って、“我吃了1飯了2(私はご飯を食べた)。”の“了1”は有界化機能(その動作行為は既に行われた)を果たしているが、“了2”も有界化機能(ほとんどの場合は発話時にその動作が既の実現・完了した)を果しているため、文末に“了2”のある“我吃饭了2。”のほうがむしろ自然である。“我吃了饭了(私はもうご飯をすませてしまっている)。”というような感じで、“食事を済ませた”ことを強調しているニュアンスになる。単音節の非持続性動詞の場合は、動詞後の“了1”を省略することができる。例えば、

你来了几天了? ⇒ 你来几天了? あなたは来て何日に経った?

我等半个小时了。 ⇒ 我等半个小时了。 私は三十分も待っているよ。
 他睡了一天了。 ⇒ 他睡一天了。 彼は一日中寝ていた。

(2) 動詞の後ろに結果補語や方向補語がある時

結果補語や時間詞により、動作行為が有界化され、発話時にその行為がすでに行われた（実現・完了）という認識が得られる。また、方向補語は動作行為が行われた後の方向性を示すものとして認識されるため、“了1”を省略できる。複文の中に二つ以上の分句がある場合は、最後の分句以外の分句にある“V+結果補語/方向補語”にはふつう“了1”が用いられないことが多い。例えば、

昨晚他学中文学到子今凌晨四点,所以误了 昨夜彼は今日の朝方四時まで中国語を勉強したため、授業
 上课时间。 には間に合わなかった。
 我去他家时,看见他在自己剪头发,地上散了一地头发渣。 私は、彼の家に行った時、彼が自分で髪を切っているのを見た。床に切られた髪の毛がいっぱい散らかっていた。
 他很吃惊,搬来子椅子让我坐下慢慢儿说。 彼は驚いて、私に椅子を持って来て、座ってゆっくり話すようにと言った。
 她从图书馆借回来子一本经济杂志,到了家就开始翻看。 彼女は図書館から経済誌を借りてきて、家に付いたらすぐ読み始めた。

しかし、第二人称代名詞の“你”を用いて“把”構文や使役動詞“让”構文の“動詞+方向補語”の文では、文末に“了2”がない限り、発話時に未実現の動作行為であるということに注意が必要である。例えば、

你把盐拿来。 塩を持って来て。
 你让爸爸把书放上去。 お父さんに本を上置いておくようにと言って。

(3) 非持続動詞が完結的な動作を表す文、しかも文末に“了2”がある場合に“了1”を省略できる。

社团成立子很长时间了。 クラブは成立してからけっこう時間が経っている。
 她加入子教育学会已经五年了。 彼女が教育学会に入ってもう五年になる。

(4) 次々と起こるいくつかの動作を表述する場合は、リズム感を強めるために先に起こったいくつかの動作は既に完了しても、動詞の後ろの“了1”を省略する。

她站起来转身开门跑了出去。 彼女は立って後ろ向きにドアを開けて走って出た。
 他抬头凝目去寻找那只百灵鸟。 彼は頭を上げ、目を凝らしてあの鶯を探した。

(5) 動詞の前に動作の様子、方式、回数などを表す連用修飾語（中国語：状語、以下“状語”と称す）があり、話者の意図表現の重点がこれらの状語にある場合には、動作が実現・完了していても、動詞後の“了1”を省略できる。

洋二努力钻研子技术所以进步很大。 洋二さんが一所懸命技術を研究したため、大きな進展が見られた。

为了解决这个问题,我们几次提出子申请要求再审查。 この問題を解決するために、私達は数回にわたり嘆願書を提出し、再審査を申し出た。

ここに述べたように“了1”を省いてもよい文は、複文の中の一つの分句にあり、ふつう最後の分句ではないことが多い。なぜなら、ふつう中国語の複文の最後の分句は、話者の意図表現の重点が置かれる部分で、その動詞は焦点動詞であるため、“了1”は省略することができないためである。“了1”は焦点動詞のマーカールと言われるゆえんである。

2.2.5 “了1”の文中での位置

張武昌(1986)は、“了1”を“peak-marking(中国語：高峰標示)”と称し、一連の出来事(述語動詞)の中で、動詞の後ろに“了1”をつけることによって最も重要な出来事であることとして示し、その他の出来事(述語動詞)がすべて副次的なことであることを表す、と主張している⁴。劉勳寧(1999)は、一つのフレーズの中に述語動詞が数個ある場合に、“了1”は最後の述語動詞の後ろにしか現れない、統語構造にすると下記のようなになるという。

S句 = S主(VO+VO+VO……+)V了1O

さらに、劉勳寧(1999:5)は、単文における情報伝達の焦点(focus)は数個連続した動詞述語の後部の動詞述語にあり、全フレーズの表述重心も最後の動詞句にある、と述べている。劉の下記例文を参照されたい。

| | |
|--------------------|---------------------------------------|
| 系里开了会 | 学部は会議を開いた |
| 系里开会表扬了老王 | 学部は会議を開き王さんを讃えた |
| 系里开会表扬老王去了现场 | 学部は会議を開き王さんが現場へ行ったことを讃えた |
| 系里开会表扬老王去现场开了会 | 学部は会議を開き王さんが現場へ行って会議を開いたことを讃えた |
| 系里开会表扬老王去现场开会表扬了老李 | 学部は会議を開き王さんが現場へ行って会議を開き李さんを讃えたことを称賛した |

また、劉(1999:9)は、複文における表述の焦点は最後の分句にあり、焦点動詞もこの分句の動詞であると述べている。劉(1999)の下記例文を参照されたい。

| | |
|----------------------------|---|
| 系里开会，我得了个奖杯。 | 学部は会議を開き、私も賞杯の一つもらった。 |
| 系里开会，给大家发奖，我得了个奖杯。 | 学部は会議を開き皆に賞を与え、私も賞杯の一つもらった。 |
| 系里开会，表彰今年的模范，给大家发奖，我得了个奖杯。 | 学部は会議を開き、今年の模範を表彰して、皆に賞を与え、私も賞杯の一つもらった。 |

上記例文の数か所にあるすべての述語動詞の後に“了1”を加えることができるが、しかし、そうすれば、焦点動詞が増え、情報伝達の層が失われるだけでなく、文としての繋がりも破壊され、何を主に伝えるか、焦点がぼやけてしまう文になるため、“了1”は最も焦点となっている最後の動詞に付けられる。従って、“了1”は焦点動詞のマーカーであり、その動詞は話者が伝達したい主な情報の印であり、また、多くの場合は行為或いは動作方式の結果でもある。本文は上記“了1”の特徴を学習時の大変重要なポイントとして伝え、“了1”の濫用を防ぐことに一定の効果があると考える。次ぎは、“了1”の位置を下記9つのケースに整理する。

(1) 述語動詞+了1+目的語

| | |
|---------------|--------------------|
| 她的话给了我很大鼓舞。 | 彼女の言葉は私に大きな激励となった。 |
| 昨天学生们参加了一个面试。 | 昨日学生達は面接を受けた。 |

(2) 述語動詞+補語+了1+目的語

a. 述語動詞+前置詞フレーズによる補語+了1+目的語(場所名詞)

| | |
|-----------------|--------------------|
| 我一回家就躺在在床上。 | 私は家に帰ったらすぐベッドに入った。 |
| 他把医生的话牢牢地记在了心里。 | 彼は医者言葉をきちんと頭に覚えた。 |

b. 述語動詞+結果補語+了1+目的語

| | |
|--------------|-----------------|
| 狼马上听到了人的脚步声。 | 狼はすぐ人の足音を聞きとった。 |
| 他一心一意地爱上了她。 | 彼は彼女を一途に愛した。 |

(3) 述語動詞+単純方向補語(来/去)+了1+目的語(抽象名詞、特有名詞、存現目的語)

| | |
|-----------------|------------------------|
| 为了画展他们调来了毕加索的画。 | 画展のため、彼らはピカソの絵を調達してきた。 |
| 诸葛亮果然借来了东风。 | 諸葛孔明は案の定、東からの風を借りてきた。 |

(4) 述語動詞+了1+目的語+単純方向補語(来/去)

| | |
|--------------|------------------|
| 我给你复印了一份资料来。 | 私は貴方に資料をコピーしてきた。 |
| 我们给他带了一些水果去。 | 私達は彼に果物を持って行った。 |

(5) 述語動詞+複合方向補語+了1+目的語+来/去

| | |
|------------------|-------------------------|
| 他从文件夹里找出了一张成绩单来。 | 彼はファイルの中から一枚の成績表を探し出した。 |
| 昨天公司买进了两辆二手车来。 | 昨日会社は中古車二台を購入した。 |

- (6) 二つの動作が前後に引き続き起こる場合は、V1+了1+V2

看了答案他就知道他基本上会合格的。 答案を見て彼は基本的に合格できると思った。
下了课我去你们教室找你。 授業が終わったら私はそちらの教室に行く。

- (7) 連動文の焦点動詞は文の後ろの動詞であるため、V1(手段・方式)+V2+了1

他来买了一个面包马上就走了。 彼はパンを一つ買いに来てすぐ行った。
他用手机给警察打了一个电话。 彼は携帯電話で警察に電話をかけた。

- (8) 単音節の弱持続性動詞“学、吃、写、听、说(学ぶ、食べる、書く、聞く、話す)”など“V了1O了2”という構造をよく取る。例えば、

我学了十年钢琴了。 私はピアノを十年間習った。
他写了作业了。 彼は宿題を書いた。

しかし、劉勳寧(2002:78)によると、近年もっとも規範的な北京語の“V了1O了2”の文構造は“了1”を省略して“VO了2”になる傾向があると述べ、それは合理的だと述べている。なぜなら、“了2”は条件句や仮説文以外にはほとんど実現・完了、“過去時”を表せるので、“了2”があれば“了1”を省略してもよいからだ(“了1”の省略2.2.4を参照)。筆者は、こうした変化は経済社会が絶えずスピードを求めることが背景になっていると考える。

我吃了饭了。⇒ 我吃饭了。 私は食事を済ませた。
我写了作业了。⇒ 我写作业了。 私は宿題を書いた。

- (9) 非持続性の二音節動詞(離合詞を含む)の後ろに“了1”は用いられない、文末に“了2”を付ける形を取るか、或いは離合動詞を分離して、動詞の後ろに“了1”を付けて“V了1動量・時量補語+了2”の構造にするかである。しかし、すべての離合詞は、分離できるわけではない。例えば、“联欢、解聘、雇用、滑冰、管用(交歓会を開く、解雇する、雇用する、スケートする、効果がある)”は分離して前の動詞に“了1”を付けることはできない。

* 他们结婚了十年了。⇒ 他们结婚十年了。 彼達は結婚して十年になる。
* 我毕业了一年了。⇒ 我毕业一年了。 私は卒業して一年になる。
* 他投资了一千万元。⇒ 他投了一千万元。 彼は一千万元を投資した。

また、下記離合詞は分離され、“了1”を付けても“V了1単純目的語”の形で文は成立できる。なぜなら、これらの離合詞はすでに固定的な述語と目的語の句になったためである。

放心 (安心する) 傻眼 (茫然とする) 亏本 (損する)
罢工 (ストライキ) 保险 (保険かける) 出家 (出家する)
小女儿出嫁了, 老头子放了心。 末娘は結婚し、親父は安心した。
他们倒霉, 去年买卖亏了本。 彼等は運が悪く、去年の商売は赤字であった。

2.3 “了2”について

2.3.1 “了2”の文法的意味

劉月華(2001:301)は、“了2”の主な働きは状況に変化を生じさせるところにあるとし、その“変化”をそれぞれ下記のように6パターンに分けている。

1. 事柄が未発生 ⇒ 発生
2. 動作が未完了 ⇒ 完了
3. 動作が進行 ⇒ 停止
4. 事物の性質・状態の変化
5. 願望の変化
6. 数量・時量の変化

また、金立鑫(2010:322)は、“了2”の基本文法的意味は、事態完了後の状態に入り或いはある状態の開始を表すことであるといっている。ある状態の開始というのは、具体的文脈の中ふつう、話者がある状態の開始、しかもその状態の持続を報告することである、と述べている。

筆者は先行研究に基づき、さらに学習者が理解・応用しやすいように、“了2”の働きは主に、(1) 事態の変化、

(2) 新しい状況の出現と新しい情報の伝達、(3) 話者の肯定的な語気、(4) 聞き手の注意の促進、(5) 催促や禁止語気の伝達、(6) ある基準を超えたことの表示、(7) 同類の並列成分の後ろに付け思いのまま列挙する、の7つに分類する。

A. 事態の変化と新しい状況の出現

(1) 動詞、形容詞、名詞の後ろの“了2”は、あることや事態は変化し、新しい状況として出現、しかもその状態が続くことを表す。

| | |
|--------|------------|
| 春天来了。 | 春が来た。 |
| 作业写好了。 | 宿題を書きあげた。 |
| 她当妈妈了。 | 彼女は母になった。 |
| 他二十岁了。 | 彼は二十歳になった。 |

(2) 動作、事態に間もなく変化を生じる、あるいは変化が生じてもういいという話者の意図を表す時に、よく“快、将要、该”などの助詞と一緒に用いて、“快~了、要~了、快要~了、将要~了、就要~了、该~了、可以~了”の形で用いられる。

| | |
|-------------------|-----------------------|
| 我们班快要举行卡拉 OK 大赛了。 | 私達のクラスはもうすぐカラオケ大会を開く。 |
| 要到春节了，家家都在忙年呢。 | もうすぐ春節だ。皆は春節の準備で忙しい。 |

(3) 事柄に変化を生じ、しかも新しいスタート段階に入ることに着眼し、発話時までの事柄が実現後もその状態が持続されることを表す。

| | |
|------------|-----------------|
| 我等了你一个小时了。 | 私は貴方を一時間も待っている。 |
| 赵海读了五遍课文了。 | 趙海は五回スキットを読んだ。 |

非持続性動詞(死、丢、倒、踏、忘)の後ろに“了1”がある場合は、必ず“了2”を用いなければならない。

| | |
|--------------|--------------------|
| 他的猫死了两年了。 | 彼の猫は、死んでもう二年になる。 |
| 我的电子词典坏了两天了。 | 私の電子手帳は壊れてもう二日になる。 |

(4) 第一人称時に“~する意志があつたがやめた”という婉曲でより丁寧な断りを表す。

| | |
|-----------------|-----------------------------|
| 不坐了，我们该告辞了。 | 私達はもうお暇しなくては。 |
| 不吃了，我今天就没放下过筷子。 | もう食べない。私は今日、箸を置かずにずっと食べていた。 |

(5) 時間が長い、数量が大きい、程度がすごいことを伝達

| | |
|-------------------|--------------------------|
| 都好几天了，我还是没给他打通电话。 | もう数日経ったが、彼との電話はずっと繋がらない。 |
| 我们俱乐部已经有三十多个人了。 | 私達のクラブはすでに三十人余りになっている。 |
| 东京的物价可高了。 | 東京の物価はすごく高い。 |

B. 新しい状況の出現と新しい情報の伝達

| | |
|--------------|--------------------|
| 我们拿到奖学金了。 | 私達は奨学金をもらうようになった。 |
| 父母终于同意我们来往了。 | 両親はやっと私達の付き合いを認めた。 |
| 我的英语进步多了。 | 私の英語はずいぶん上達した。 |

C. 事態に変化が起こったことを認める、話者の肯定的な語気

| | |
|---------------------|--|
| 他一定是知道自己的错了。 | 彼はきっと自分の過ちが分かっている。 |
| 今晚我得准备考试，不能参加你们的派对。 | 今晚私は試験の準備をしなくては行けないので、貴方達のパーティには行けなくなった。 |

D. 聞き手の注意を促し、催促や禁止の語気

| | |
|------------|-----------------|
| 吃饭了! | もうご飯だよ! |
| 到站了，该下车了啊! | 着いたよ、降りよう! |
| 快走，别迟到了。 | 早く行こう、遅刻しないように! |

E. “了2”は形容詞述語の後ろや結果補語になって、ある基準に合わないことを表す。よく程度副詞と一緒に用いて、

“太～了”や“有点儿～了”の形を用いる。このタイプに用いる形容詞は、性質や状態を表す形容詞である。例えば、“大、小、肥、瘦、高、矮、轻、重、早、晚、甜、咸等（大、小、太い、細い、高い、低い、軽い、重い、早い、遅い、甘い、塩からいなど）”。

这个菜（太）咸了。

この料理は塩からすぎる。

衣服（太）肥了，可裤子（太）瘦了。

服はゆったりすぎるが、ズボンに細すぎる。

F. 動作行為が実現した後、継続しないことを暗示する場合もある。例えば、“他当过班长了。（彼はすでに班長になったことがあった。）”⇒言外の意は：①“别再让他做班长了吧。（もう彼を班長にしないでおう。）②还要让他继续当班长吗？（また彼を引き続き班長にするのか？）”

さらに、文中に期間を表す語句や動作の量を表す動量補語がある時は、動作開始から発話時点までの経過時間や費やした時間、実現・完了した量を表すだけで、その動作が継続するかどうかは、後ろに続く分句によって、二つの方向、すなわち中止するか、または継続するかに展開する可能性がある。

妈妈，我写了十个字了，（①中止：我不想写了。

ママ、私は十文字を書いたよ、

②継続：我还要继续往下写。）①中止：もう書きたくない。②継続：引き続きまた書きたい。）

他吃了两碗了，（中止：①不想再吃了。

彼は二杯食べた、（①中止：もう食べたくない。

継続：②还想再吃一碗。）

②継続：もう一杯を食べたい。）

G. いくつかの事柄を思いつくままに列挙する成分の後ろに“了”を付ける時は、語気助詞“啦”や“啊”の意味に相当する。例えば、

休息的时候我常听听音乐了，看看电视了和朋友聊聊天了，总之过得很充实。

休みの時にいつも音楽を聴いたり、テレビを見たり、友達と喋ったりして、いつも充実して過ごしている。

什么草莓了，橘子了，香蕉了糖分都很高。

いちごやミカン、バナナは皆糖分が高い。

2.3.2 “了”使用時の注意点

以上7つの文法的意味以外に、下記の使い方に関しても注意すべきと考える。

(1) “了”を用いて質問し疑問を呈示する際、主語、述語、目的語、連体修飾語（定语）、補語について尋ねる場合には、“了”は用いられるが、事柄発生時の具体的な状況（状語）について尋ねる場合は、ふつう“了”を用いることはできない。すでに発生した事柄の様子、時間、場所、方式、状況などについて具体的に説明する場合は、ふつう“是～的”構文を用いる。例えば、

他回家了吗？

彼は家に帰った？

你学习了没有？

貴方は勉強したか？

他们去哪儿了？

彼等はどこへ行った？

你买了谁的书了？

貴方は誰の本を買った？

考试考完了吗？

試験は終わった？

* 他几号走了？⇒他是几号走的？

彼はいつ行った？

(2) 次の文は反語文であり、話者の驚き、いぶかり、あるいは“そんなことはないはずだ”とう気持ちを表す時に使われ、状語について尋ねている疑問文ではない。

我什么时候跟你说了？

私がいつ貴方に言ったというの？

你倒说说看，我跟谁一起去了？

言ってご覧なさい、私は誰と一緒にいったというの？

初級レベルの学習者の間に“是～的”構文と“了”を用いる文との混同がよくみられる。上記注意点を説明し、簡単な日常会話（例えば、“昨天你去哪儿了？怎么去的？和谁一起去的？几点去的？（昨日どこへいった？どのように行った？誰と一緒にいった？何時に行った？）”また、“你是怎么吃的？（どうやって食べたの？—具体的な方式や状況を尋ねる）”と“你怎么吃了？なぜ食べたの？—反語文、話者の驚き、いぶかりを表す、理由を尋ねる）”の違いに注意し、慣れさせることは間違いを減らす一つの方法だと考える。

2.3.3 “了1”と“了2”の異なる点

郭繼懋 (2002) は、ある動作行為は実現段階にあり、話者がその状況を具体的に説明する意図を持っていれば、“了1”を用いて表述するのに対し、話者がある状況を全体的に、概括的に伝えるだけの意図であれば“了2”を用いる傾向がある、と述べている。例えば、

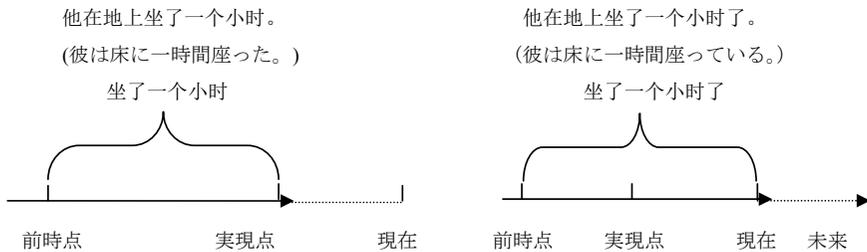
- | | |
|--------------------------------------|---|
| Q1: 你昨天去哪儿了? | 昨日、どこへ行った? |
| A: 我去了一趟超市, 在那儿买了一些日用品。 | スーパーへ行って、少し日用品を買った。 |
| Q2: 他去你们教室干什么了? | 彼は貴方達の教室へ行って何をした? |
| A: 为了昨天的事儿, 他去找了王红, 又去找了李明, 还去问了问小丽。 | 昨日のことで、彼は王紅さんを尋ねた後李明さんのところにも行って、また麗さんにも聞いた。 |

上記例文の質問文は“了2”を用いて相手に事柄の概況を聞き、答える人はそれぞれの事柄について詳細に説明する答えとなっている。さらに下記例を比較されたい。

- | | | |
|------|-----------------------|------------------------|
| V了1O | ① 她笑眯眯地打开了男友写给她的信。 | 彼女は微笑みながら彼氏が書いた手紙を開けた。 |
| | ② 她打开信了。 | 彼女は手紙を開けた。 |
| VO了2 | ① 她好不容易盼到了和远方家人见面那一天。 | 彼女はやっと遠く離れた家族に会う日を迎えた。 |
| | ② 她和家人见面了。 | 彼女は家族に会った。 |

①“V了1O”の二つの例は“状語+V+了1+O”という形で“手紙を開く”様子や“家族と対面”する際の心情を細かく描写するのに対して、②“VO了2”の二つの例は、事態の“発展や概況”を述べるに過ぎない。以上の例からは、“了1”は「事態発生の理由、経過、様子、状態、結果」などの伝達に用いられるのに対し、“了2”は会話の冒頭で概況伝達や事柄の変化、新事態発生を伝える文に用いられる、ということが分かる。

さらに、“了1”と“了2”の違いは、“了1”は具体的な事柄についてその動作行為が実現・完了したことを表すのに対して、“了2”を用いる文は、動作行為が実現・完了した後に新たな状況が現れ、発話時までその行為や状態が続くことを表すことができる点である。金立鑫(1998: 113) は、“了2”は上下の文脈がない場合に、常に現在と関係し、事柄は実現し、しかも参照時点まで持続するというのが、“了2”の重要な文法的意味である、と述べている。下記例を比較されたい。



- | | |
|-------------|-----------------------------------|
| 她去了东京多长时间? | 彼女は東京へどのくらい行っていたの? (彼女はもう帰ってきている) |
| 她去了东京多长时间了? | 彼女は東京へ行ってどのくらいになる? (彼女はまだ東京にいる) |

“了1”を用いる文では、動作行為は前時点から実現点までの実現・完了の変化過程を強調しているが、“了2”を用いる文では行為が前時点から実現点まで実現・完了していることを表す。さらに“V了1+動量・時量補語+了2”の場合には、その行為は実現・完了後、発話時現在まで続くことを表す。ただし、今後も続くかどうかは、後続の文の意味により継続と中止といった二つの展開が可能になる。

3. “了”をどう教えるか

簡単な日常用語から入ることは、“了”の文法的意味に対する理解や語感を得て、使い方に慣れていくのに有効な方法である。例えば、“懂了、写了、吃了、看见了、明白了、我先走了(分かった、書いた、食べた、見えた、理解できた、お先に)”という言葉は発音教授段階に導入すれば、“了”の応用に関する文法習得のベース作りになるだろう。この節では、叙述文における“了”の指導とともに、疑問文や否定文も同時に教える方法を紹介する。

3.1 疑問文で“了”を用いる場合

“了”の文法的意味を説明した後、実際に応用する際には、相手に概況を尋ねるのか、それとも具体的な出来事の詳細を尋ねるのかを明確にして練習させることが重要である。そして“了1”と“了2”の文法的意味を念頭に、概況や全体的な状況を尋ねるならば、“VO 了2吗?”と反復疑問文スタイルの“VO 了2没有?”を用い練習させ、具体的に詳細な状況(数量や内容など)を尋ねるなら、疑問詞を用いて簡単な質問から慣れさせていくことが大切だと思う。例えば、“V了1几个?”、“V了1多少?”、“V了1什么?(何個Vた? どれくらいVた? なにをVた?)”。教える順としては、概況を述べる文の“了2”から始め⇒具体的な出来事を表述する文の“了1”へという順で練習させた方が効果的だと思われる。

a. 概況を尋ねる“了2”を用いる疑問文の練習

- | | |
|----------------|----------------|
| Q: 你们考完试了吗? | 貴方達は試験が終わったか? |
| A: 考完了。 | 終わった。 |
| Q: 你昨天去教务处了没有? | 貴方は昨日教務課へ行ったか? |
| A: 去了。 | 行った。 |

b. 過去の客観的事実の詳細に対して尋る“了1”を用いた疑問文の練習

- | | |
|-------------------|----------------------|
| Q: 你们昨天上了什么课? | 貴方達は昨日どんな授業があった? |
| A: 我们昨天上了会计学和观光学。 | 昨日私達は会計学と観光学の授業を受けた。 |
| Q: 你昨天去图书馆借了几本书? | 貴方は昨日図書館で本を何冊借りた? |
| A: 我借了两本专业书和一本杂志。 | 私は専門書を二冊と雑誌一冊を借りた。 |

会話の時、相手に今も行われている動作や状況の期間や時間の長さについて尋ねる際に、必ず“了2”を用いる。具体的な出来事に関してその詳細な状況を尋ねる際に“了1”を用いる。答える際に“了1”の位置にも注意して答えなければならない。いずれにしても、“了1”と“了2”の使いすぎ、つまり、複文の場合は句内に全部“了1”或いは“了2”の濫用は、文の連関を分断し、焦点が多くなりすぎる点に注意する必要がある。とくに“了2”は語気助詞であるため、文の最後に一か所に留まるのみである。

3.2 否定文の“不”と“没有”を用いて指導する

“了1”、“了2”の否定文とも、事実の否定であれば、(1)“没+V”を用いる、(2)“不+V+了2”の形は、元々の計画或いは傾向が変化したため、新しい状況となった、または、行動が実行する前の意志を否定する、という意味を含む。

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 想了个办法 ⇒ 没想(什么)办法 | 方法を考えた ⇒ 方法を考えてない |
| 吃了点儿蛋糕 ⇒ 没吃蛋糕 | ケーキを少し食べた ⇒ ケーキを食べてない |
| 现在打工了 ⇒ 现在不打工了 | 今アルバイトをしている ⇒ 今アルバイトを辞めた |
| 昨晚熬夜了 ⇒ 今晚不想熬夜了 | 昨夜徹夜した ⇒ 今晚徹夜したくない |

(3) ここで注意する必要があるのは、“不+V+ 結果補語+ 了1”は、事実を否定するのではなく、仮定上の否定であり、“如果不～(もし…でなければ/しなければ～)”に等しい使い方であるということである。こうした文では“了1”は省略できる。例えば、

- | | |
|---------------|------------------------|
| 活儿不干完(了)不能睡觉。 | 仕事を終われなければ、寝てはいけない。 |
| 话不说清楚(了)不能走。 | 話をはっきり言わなければ、行ってはいけない。 |

(4) また、いくつかの動詞に付く“了1”は動作結果(例えば:壊された、売り切れ、使ってしまった、など)が生ず

注

1. “没”は二つの役割がある：(1)事物や事柄の存在を否定する、“有”と正反対となる。(2)動作行為、状態がすでに発生したことを否定する。すなわち、“～了”に対応する否定形式は“没有～”である。述語動詞の前に用いると、動作は実現、完了していない、または事実が発生していないことを表す。
2. 三宅登之(2010:56)「“了1”と“了2”の相違点とその認知的解釈」により二次引用
3. 吕文华(2010:550)「“了”的教学三题」『世界汉语教学』北京语言大学对外汉语研究中心2010 No.4から二次引用
4. 屈承熹(2003:145)「功能篇章语法及其在对外汉语教学上的应用-怎样教“了”字」『对外汉语教学语法探索』より二次引用

参考文献

- 朱德熙(1982)『语法讲义』商务印书馆出版
- 刘月华等(1983)『实用现代汉语语法』外语教学与研究出版社
- 刘月华(2003)「谈对外汉语教学语法」『对外汉语教学语法探索』国家对外汉语教学领导小组办公室教学处编
- 刘勋宁(1988)「现代汉语词尾“了”的语法意义」『中国语文』中国社会科学院语言研究所1988 No.5
- 刘勋宁(1999)「现代汉语的句子构造与词尾“了”的语法位置」『语言教学与研究』北京语言大学语言研究所1999 No.3
- 刘勋宁(2010)「一个“了”的教学方案」『中国語教育』中国語教育学会2010 No.8
- 吕文华(2010)「“了”的教学三题」『世界汉语教学』北京语言大学对外汉语研究中心2010 No.4
- 吕文华(1999)「“了2”句型场试析」『对外汉语教学语法体系研究』北京语言文化大学出版社
- 吕文华(1983)「“了”与句子语气的完整及其它」『语言教学与研究』北京语言大学语言研究所1983 No.5
- 王 还(1993)「有关汉语对外语法对比的三个问题」『对外汉语教学论文选评』北京语言学院出版社
- 沈家煊(2009)「“了2”的行、知、言三域」『中国语文』中国社会科学院语言研究所2011 No.5
- 石毓智(1992)「论现代汉语的“体”范畴」『中国社会科学』中国社会科学编辑部1992 No.6
- 金立鑫(1998)「试论“了”的时体特征」『语言教学与研究』北京语言学院1998 No.1
- 金立鑫(2002)「词尾“了”的时体意义及其句法条件」『世界汉语教学』北京语言大学2002 No.1
- 金立鑫(2000)「“S了”的时体意义及其句法条件」『中国对外汉语教学学会第七次学术讨论会论文集』华与教学出版社
- 金立鑫(2004)「“着”“了”“过”时体意义的对立及其句法条件」『第七届国际汉语教学讨论会论文集』第七届国际汉语教学讨论会论文集编辑委员会
- 金立鑫、邵菁(2010)「Charles N.Li等“论汉语完成体标记词‘了’德语用驱动因素”中某些观点商榷」『当代语言学』2010 No.4
- 郭春贵(2010)「“了”的病句倾向-日本学习者常见的错误」『中国語教育』中国語教育学会2010 No.8
- 李文山(2011)「焦点敏感副词与“了”同现的语义条件」『语言教学与研究』北京语言大学语言研究所2000 No.5
- 张宝胜(2011)「也说“了2”的行、知、言三域」『中国语文』中国社会科学院语言研究所2011 No.5
- 竟成(1996)「汉语的成句过程和时间概念的表达」『语文研究』山西省社会科学研究所以1996 No.1
- 屈承熹(2003)「功能篇章语法及其在对外汉语教学上的应用-怎样教“了”字」『对外汉语教学语法探索』国家对外汉语教学领导小组办公室教学处编
- 何宝璋(2003)「对外汉语教学语法的方法问题点滴:如何教表示完成的“了”」『对外汉语教学语法探索』国家对外汉语教学领导小组办公室教学处编
- 乐耀(2011)「从人称和“了2”的搭配看汉语传信范畴在话语中的表现」『中国语文』2011 No.2
- 卢福波(1996)『对外汉语教学实用语法』北京语言文化大学出版社
- 吕冀平(2000)『汉语语法基础』商务印书馆出版

- 彭小川、李守纪等(2004)「句尾“了”有哪几种用法、“坐了一个小时”与“坐了一个小时了”、“他结了婚”与“他结过婚”等」『对外汉语教学语法释疑 201 例』商务印书馆出版
- 李晓琪(2005)『现代汉语虚词讲义』北京大学出版社
- 王 媛(2011)「“了”的使用机制及教学策略」『语言教学与研究』2011 No. 3 北京语言大学语言研究所
- 杨凯荣、杉村博文、杨光俊等(2010)「语法化研究与汉语教学」『汉语与汉语教学研究』2011 No. 2 樱美林大学孔子学院
- 朱德熙著、杉村博文、木村英樹訳 (1995)『文法講義』白帝社
- 劉月華他著、相原茂監訳 (1996)『現代中国語文法総覧』くろしお出版
- 輿水優、島田亜実 (2009)『中国語分かる文法』大修館書店
- 呂叔湘著、牛島徳次、菱沼透他訳(1992)『中国語文法用例辞典—現代漢語八百詞増訂本』東方書店
- 荒川清秀 (2003)「テンス・アスペクトと中国語の動詞など」『一步すすんだ中国語文法』大修館書店
- 荒川清秀 (2000)「“是～的”構文？それとも“了”？」『中国語教室 Q&A101』大修館書店
- 荒川清秀 (2010)「“了”をいかに教えるか」『中国語教育』中国語教育学会 2010 No. 8
- 郭春貴 (2001)『誤用から学ぶ中国語』白帝社
- 藤堂明保、相原茂 (1985)『新訂 中国語概論』大修館書店
- 呉麗君、西川和男 (2005)『中国語の誤用分析』関西大学出版部
- 来思平、相原茂 (1993)『日本人の中国語—誤用例 54 例』東方書店
- 張黎、佐藤晴彦 (1999)『中国語表現文法』東方書店
- 杉村博文 (1994)『中国語文法教室』大修館書店
- 松岡栄志、古川裕 (2004)『現代中国語総説』三省堂
- 木村英樹 (1997)「動詞接尾辞“了”の意味と表現機能」『大河内康憲教授退官記念中国語学論文集』東方書店
- 木村英樹 (1991)「究極の“了”」『中国語学習 Q&A101』大修館書店
- 中川正之 (1991)「“着”と“在”の否定」、「一过」と“-了”」『中国語学習 Q&A101』大修館書店
- 相原茂、木村英樹、杉村博文、中川正之 (1987)「中国語の「過去時制」、「テンスとは？ アスペクトとは？」『中国語入門 Q&A』大修館書店
- 相原茂、荒川清秀、杉村博文 (2000)『どちらがう？中国語類義語のニュアンス』東方書店
- 原 由紀子「“V 了 O” 動量 と “V 了 O”」『中国語における修飾の様相』東方書店
- 三宅登之 (2010)「“了 1” と “了 2” の相違点とその認知的解釈」『中国語教育』中国語教育学会 2010 No. 8
- 山崎直樹 (2010)「“了” の導入—教科書における提示法の検討」『中国語教育』中国語教育学会 2010 No. 8